

内分泌代謝科

1. スタッフ（2024年4月1日現在）

科 長（教授）	原 一雄
医 員（准教授）	吉田 昌史
（講師）	山田 穂高
（助教）	船崎 俊輔
シニアレジデント	3 名

2. 診療科の特徴

● 認定施設

日本糖尿病学会認定施設
日本内分泌学会認定施設

● 認定医

日本糖尿病学会専門医	原 一雄他 5 名
日本内分泌学会専門医	原 一雄他 2 名

3. 診療実績

1) 新患者数、再来患者数

新患者数	270 名
再来患者数	15,565 名

2) 入院患者数（病名）

病名	患者数
糖尿病	54
1 型糖尿病	5
2 型糖尿病	48
その他の糖尿病	1
糖尿病性ケトアシドーシス	26
高浸透圧性	5
低血糖症	8
インスリンノーマ	2
薬剤性低血糖	6
間脳下垂体疾患	20
下垂体機能低下症	18
中枢性尿崩症	2
SIADH	1
ACTH産生腫瘍（異所性）	1
甲状腺疾患	4
バセドウ病甲状腺クリーゼ	4
副腎疾患	8
副腎腫瘍	1
副腎皮質機能低下症	6
副腎クリーゼ	6
原発性アルドステロン症	5
低カリウム血症	1
電解質異常	7
その他	40

4. クオリティインディケーター

- (1) 糖尿病透析予防外来通院患者126名
糖尿病透析予防外来通院患者でeGFRが維持又は改善した者の割合
 $30/86 \times 100 = 34.8\%$
- (2) 家族性高コレステロール血症患者 5 名
LDL-C値100mg/dL未満の者の割合
 $2/5 \times 100 = 40\%$

5. 研究・学会活動

- 1: Lee CL, Yamada T, Liu WJ, Hara K, Yanagimoto S, Hiraike Y. Interaction between type 2 diabetes polygenic risk and physical activity on cardiovascular outcomes. Eur J Prev Cardiol. 2024 Aug 9;31(10):1277-1285.
- 2: Bouchi R, Izumi K, Ishizuka N, Uemura Y, Ohtsu H, Miyo K, Tanaka S, Satoh-Asahara N, Hara K, Odawara M, Kusunoki Y, Koyama H, Onoue T, Arima H, Tsushita K, Watada H, Kadowaki T, Ueki K. Internet of things-based approach for glycemic control in people with type 2 diabetes: A randomized controlled trial. J Diabetes Investig. 2024 Sep;15(9):1287-1296.
- 3: Aranishi T, Igarashi A, Hara K, Osumili B, Cai Z, Mizogaki A, Sato M, Takeuchi M, Minghetti A, Hunt B, Kadowaki T. The Long-Term Cost-Effectiveness of Tirzepatide 5 mg versus Dulaglutide 0.75 mg for the Treatment of People with Type 2 Diabetes in Japan. Diabetes Ther. 2025 Mar;16(3):431-445.
- 4: Hara K, Hirase T, Pathadka S, Cai Z, Sato M, Ishida N, Takemura R. Trends of HbA1c and BMI in People with Type 2 Diabetes: A Japanese Claims-Based Study. Diabetes Ther. 2024 Apr;15(4):801-817.

6. その他

複数の多施設共同研究に積極的に参画して論文発表など一定の成果を出している。2 型糖尿病患者を対象とした血管合併症抑制のための強化療法と従来治療とのランダム化比較試験介入終了後の追跡研究、IoT（Internet of Things）を活用した食事療法の指導（原）、電子カルテ情報活用型多施設症例データベースを利用した糖尿病に関する臨床情報収集に関する研究、AI技術を用いた糖尿病治療のシステムティックレビューのリアルタイム化、UKバイオバンク等のデータベースを用いたゲノムと環境因子の相互作用による個別化医療の研究など内分泌

泌代謝疾患における基礎・臨床の両面から研究を引き続き進めていく予定である。